

第9回 日本公衆衛生看護学会学術集会

公衆衛生看護の責任と実践

～誰も取り残されない『社会的包摂』の実現をめざして～

オンライン開催

2020年12月25日～ メインプログラム講演 掲載開始
2021年1月9・10日 メインプログラム質疑・意見交換
2021年1月9日～ 一般演題・ワークショップ 掲載開始

2020年12月25日(金)～2021年1月24日(日)

概要は裏面をご覧ください。また、WEBサイトにて随時情報を公開いたします。http://japhn9.yupia.net/



学術集会会長

大木 幸子

(杏林大学保健学部看護学科)

学術集会副会長

河西 あかね

(東京都保健政策部/全国保健師長会)

参加登録

7月1日(水)～1月4日(月)

演題・ワークショップ登録

7月1日(水)～9月15日(火)

「今だからこそ、
思考し続けたい」

地域からの排除、感染症対策と人権、家族の密室化による暴力の潜在化、
コミュニティとの対話、物語とナラティブ、そして、保健師の専門性とは…

特別企画

新型コロナウイルス感染症対策における保健師の役割

学術集会事務局

東京都三鷹市新川6-20-2 杏林大学 保健学部 看護学科

Mail: japhn9@ks.kyorin-u.ac.jp

運営事務局

愛知県名古屋市熱田区池内町3-21 (株)ユピア内

Mail: japhn9@yupia.net FAX: 050-3737-7331

第9回 日本公衆衛生看護学会学術集会

公衆衛生看護の責任と実践 ～誰も取り残されない『社会的包摂』の実現をめざして～

2020年12月25日(金)～2021年1月24日(日)

2020年12月25日～メインプログラム講演 掲載開始(オンデマンド配信)

2021年1月9・10日メインプログラム質疑・意見交換(LIVE配信)

2021年1月9日～一般演題・ワークショップ 掲載開始(オンデマンド配信)

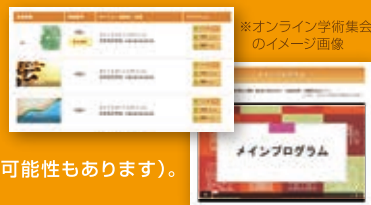
学術集會会長 大木 幸子 (杏林大学保健学部看護学科)

学術集會副会長 河西 あかね (東京都保健政策部/全国保健師長会)

後援: 厚生労働省、東京都、東京都特別区長会、東京都市長会、東京都町村会、東村山市、全国保健所長会、全国保健師長会、日本看護協会、東京都看護協会 (予定・順不同)

オンライン開催の概要(予定)

- 参加費入金済みの方には、オンライン大会のWebページにログインするためのIDとパスワードを発行します。
- 開催中の一定期間、PCやスマートフォン等により、全てのプログラムをお好きな時に視聴できます(一部期間限定あり)。プログラムの視聴には通常のWebサイトを見る以外の特別なアプリケーションは不要です。
- 一般演題やワークショップは1月9日(土)より、発表用PowerPointファイルをいつでも視聴できます。質問や意見交換は掲示板等で実施可能です(加えて、質問や意見交換のために、Web会議システムを一定時間利用する可能性もあります)。
- 1月9日、10日のメインプログラムの質疑応答や意見交換はWeb会議システムやチャットを利用します。



※オンライン学術集會のイメージ画像

学術集會 プログラム

会長講演

公衆衛生看護の責任と実践～誰も取り残されない『社会的包摂』の実現をめざして～

大木 幸子 (杏林大学保健学部看護学科 教授)

基調講演

ハンセン病対策の歴史から保健師の活動を照射する

～公衆衛生看護の責任と実践をふまえて(仮)

木村 哲也氏 (国立ハンセン病資料館 学芸員)

教育講演1

私たちは思考し続けることができるか～ハンナ・アレントから学ぶ～(仮)

矢野 久美子氏 (フェリス女子大学 教授)

教育講演2

水俣(MINAMATA)の歴史に学ぶ公衆衛生の役割と責任

宮北 隆志氏 (熊本学園大学 教授/水俣学現地研究センター長)

シンポジウム1

貧困と孤立を越え地域に居場所を紡ぐために

藤田 恭子氏 (上尾市健康福祉部生活支援課)

稲葉 剛氏 (NPO法人つくろい東京ファンド)

生島 嗣氏 (NPO法人ふれいす東京)

中島 かおり氏 (NPO法人ピッコラール)

シンポジウム2(助成:公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団)

療養者・家族中心の地域包括ケアシステム構築1

～療養者・家族の意思決定を支える

宮坂 道夫氏 (新潟大学大学院保健学研究科)

奥山 典子氏 (東京都立神経病院)

伊藤 伸一氏 (秋田県医師会)

丹野 清美氏 (国立病院機構東京医療センター)

公衆衛生看護技術セミナー1

実践の中にもめこまれた公衆衛生看護技術をみなおす

佐伯 和子氏 (北海道大学)

公衆衛生看護技術セミナー2

公衆衛生看護の責任と技術を継承する

～『宮本ふみ』が残した実践者へのメッセージ～

塚原 洋子氏 (保健師のための相談室(なごみ))

佐野 信也氏 (ふじみクリニック)

市川 かよ子氏 (東京都立神経病院)

三浦 千裕氏 (東京都南多摩保健所)

福本 久美子氏 (九州看護福祉大学)

公衆衛生看護技術セミナー3

無関心層へのアプローチ～誰も取り残さない健康支援～

近藤 尚己氏 (東京大学大学院医学系研究科)

和泉 京子氏 (武庫川女子大学)

公衆衛生看護技術セミナー4

風水害発生時の二次健康被害・災害関連死を予防するために

～防災対策と災害保健対策の連携をめざし～

松野 今日子氏 (八王子市保健所)

防災に関する専門家(調整中)

奥田 博子氏 (国立保健医療科学院)

特別セミナー(助成:公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団)

介護者支援による地域づくり活動と保健師への期待

牧野 史子氏 (NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン)

介護者(調整中)

パネルディスカッション1

DV被害者支援と児童虐待予防との連携

加茂 登志子氏 (若松町こころとひびのクリニック)

川野 由紀子氏 (東京都北児童相談所 前東京都女性相談センター)

笠 真由美氏 (杉並区こども家庭部地域子育て支援担当)

戸賀澤 亮子氏 (前埼玉県立高校 養護教諭)

パネルディスカッション2(助成:公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団)

療養者・家族中心の地域包括ケアシステムの構築

～多様な課題をもつ療養者と家族を包摂する地域包括ケアシステムの構築～

岡田 美保氏 (東京都多摩小平保健所)

谷口 由紀子氏 (淑徳大学)

相良 裕美氏 (多摩市健康福祉部障害福祉課) 他

その他

シンポジウム3 「災害とリスクコミュニケーション

～福島第一原子力発電所の事故から10年を振り返る～」

特別企画「新型コロナウイルス感染症対策における保健師の役割」

企画展

宮本ふみ企画展

「宮本ふみさんからのメッセージ」

ハンセン病資料館企画展 「ハンセン病の歴史を学ぶ」

水俣学企画展 「MINAMATAから学ぶ水俣学」

他 一般演題、ワークショップ、学会活動報告(会員集会)

※上記は予定であり、今後変更の可能性あります。

参加費: 会員 7,000円 / 非会員 8,500円 / 学生 2,000円

入金メ切: 9月15日 一般演題 筆頭者・ワークショップ 全話話人

10月31日 講演集 印刷冊子 希望者

1月4日 その他の方々

学術集會事務局: 東京都三鷹市新川6-20-2 杏林大学 保健学部 看護学科

Mail: japhn9@ks.kyorin-u.ac.jp

運営事務局: 愛知県名古屋市中区熱田区池内町3-21 (株)ユピア内

Mail: japhn9@yupia.net FAX: 050-3737-7331

参加登録:

第9回のWebサイトから2021年1月4日までに登録してください。

(学術集會の参加費と学会の年会費は支払先が異なります。)

公費支払の場合はWebサイトに掲載するご案内に従って手続きをお願いします。

領収書の発行は可能です。詳しくは第9回のWebサイトでご確認ください。

演題・ワークショップ登録:

第9回のWebサイトにて各種申込条件を確認の上、9月15日までに申し込みください。

学会入会の手続き:

右記にてご確認ください。日本公衆衛生看護学会 <https://japhn.jp/>

Webサイト(随時更新) <http://japhn9.yupia.net/>

